

ハビロックT型

生態



特長

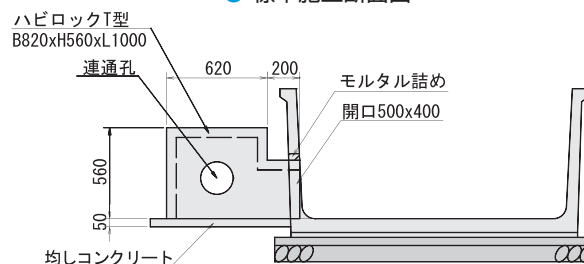
河川は、治水と利水目的の整備が進められ生物の生息の場は減少してきています。環境や生態系への配慮が注目されるなか、ハビロックシリーズは魚類・水生生物・昆虫類の生息空間を考えた魚巣をご提案しています。ハビロックT型は汎用性があり、あらゆる水路に対応したブロックです。

- ① ブロック内部に連通路を設け、魚巣部分が延長方向に連続した構造になっている魚巣ブロックです。製品当りの魚巣空間も大きく、大きめの魚類や小動物などにも有効です。
- ② 農業用排水路、積みブロックの背面などに設置できるため、汎用性の高い魚巣です。
- ③ オプションにより、植生土嚢や水質浄化材を充填することが可能です。

形状



標準施工断面図



施工歩掛

名称	T	10mあたり
世話役	0.23	
特殊作業員	0.23	
普通作業員	0.83	
トラッククレーン運転油圧伸縮ジブ型 4.8～4.9t吊(h)	1.8	
充填モルタル	—	

施工事例



カルバート

道路側溝

防護柵

道路擁壁

補強土

のり面

共同溝

消・融雪

用排水

ため池

生態系

護床・その他

新材料

台車運搬

横引き

推進

沈埋

地盤改良